

「徐福来町伝説」の伝統文化を継承する学習会が、3月18日(火)、小泊中学校で行われ1年生25人が学びました。

柳沢氏より「今から2222年前、中国を統一した秦の始皇帝の命令で、方士徐福という人が、3千人の若い男女を連れ、不老不死の仙薬を求めて日本海を北上し、下前地区の権現崎に上陸したという伝説がある」など徐福について説明がありました。

柳沢氏は「伝統文化である徐福来町伝説を是非、後世へ継承して頂きたい」と話していました。



柳沢良知氏の講演

## 芝居っこは難しいけど楽しい

人形っこ作り・  
芝居っこ体験

駅ナカにぎわい空間で金多豆蔵「人形っこ作り・芝居っこ体験」が全7日間の日程で行われ、最終日となる3月22日(土)に参加者8人が芝居っこを発表しました。

金多豆蔵人形一座・木村主宰の指導のもと、金が付く津軽の縁起物「金多豆蔵」似の人形の絵付け、髪付け作業を経て、8人一緒に芝居っこに挑戦しました。

参加者は「実際芝居をやってみるとなかなか難しいものだ。いい体験ができた。楽しかった」などと振り返っていました。



芝居っこに挑戦

## 根っこが長くてびっくり

アスパラ収穫・  
根っこ掘り体験

津鉄応援直売会が主催する「アスパラ収穫・根っこ掘り体験」が、3月25日(火)佐藤イネ子さん(薄市地区)の所有するビニールハウスで行われました。

地域おこしの一環として行っているこの体験会は、掘り起こした根を無料で持ち帰ることができ、自分の畑や家庭菜園などに植えようと、毎年楽しみにしている参加者も多いそうです。

この日は地元をはじめ、青森市や深浦町などから約60人が参加し、汗だくになりながらも協力し合って根っこの掘り起こし作業を進めていました。

参加者たちは「暑かった。みんなで作業するから楽しい。根っこが長くてびっくりした」などと話していました。作業終了後に根っこをどのように植えるか説明があり、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。



根っこを掘り起こす参加者

